



2010年5月期
決算説明会

(証券コード：7713)

シグマ光機株式会社

2010年7月16日

鉄鋼会館

**1. 2010年5月期決算 & 2011年5月期予算
取締役経営企画室長 田坂 隆昌**

**2. 2011年5月期施策
代表取締役社長 森 吟二**

1. 2010年5月期決算概要（連結）



（単位:百万円）

	2009/5期		2010/5期			
	通期	構成比	業績予想	通期	構成比	前期比
売上高	6,389	100.0%	6,040	6,046	100.0%	-5.4%
営業利益	200	3.1%	150	200	3.3%	-0.2%
経常利益	367	5.8%	310	373	6.2%	1.6%
当期純利益	107	1.7%	130	173	2.9%	60.7%
1株当り当期純利益(円)	14円39銭		17円45銭	23円29銭		

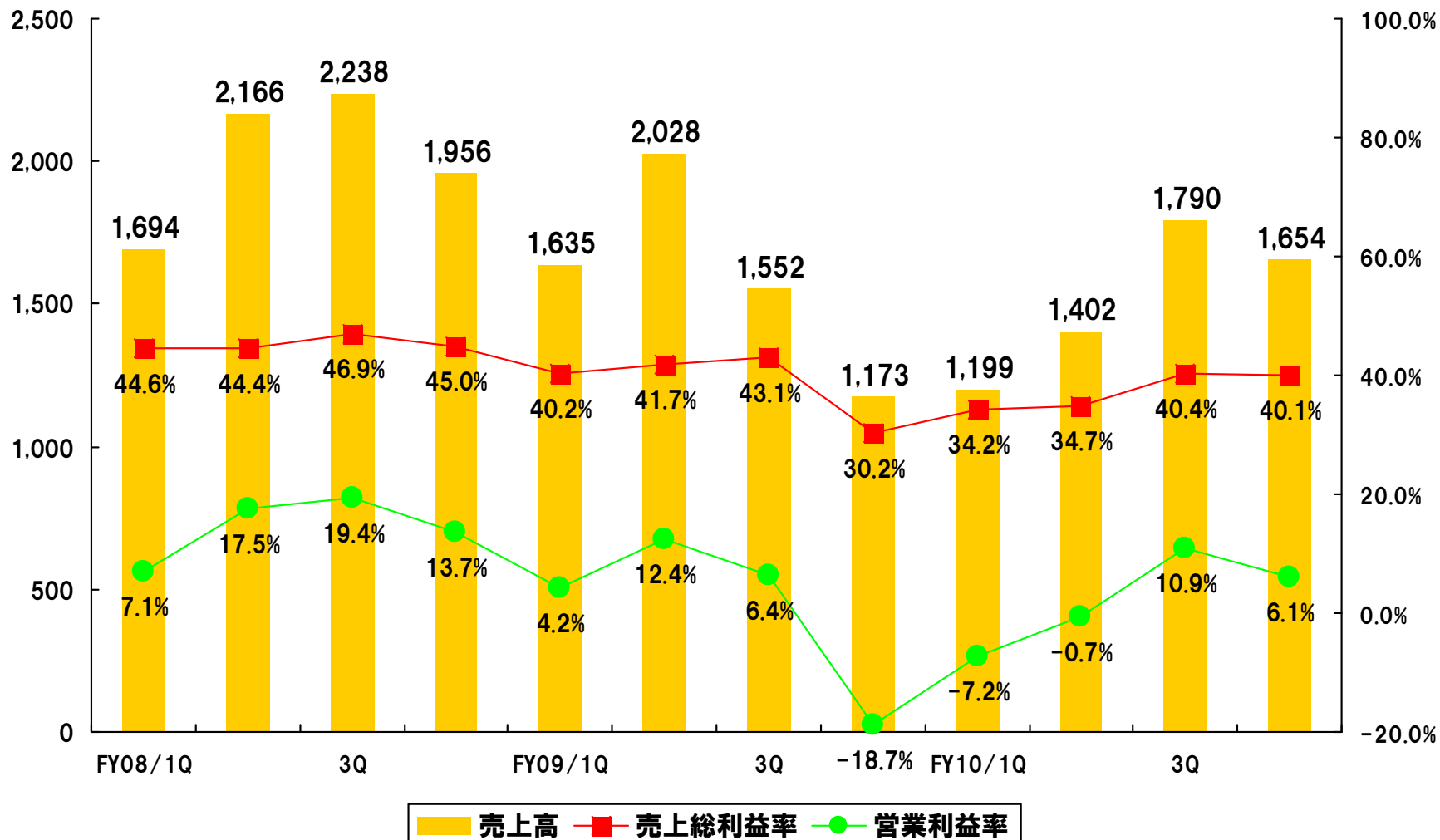
- ◎ 売上高は、第三四半期以降回復基調にあるが通期では減収。
- ◎ 営業利益及び経常利益は、海外現地法人の収益低迷により横ばい。
- ◎ 当期純利益は、前期に計上した退職給付引当金（1億2千6百万円）の特別損失がなくなり、所有不動産の減損損失を計上したものの大幅増益。

（注）業績予想は2010年4月23日付修正発表の数字

四半期売上高・利益率推移（連結）

四半期実績（2008/1Q~2010/4Q）

（単位：百万円）



セグメント別 売上高・営業利益推移（連結）

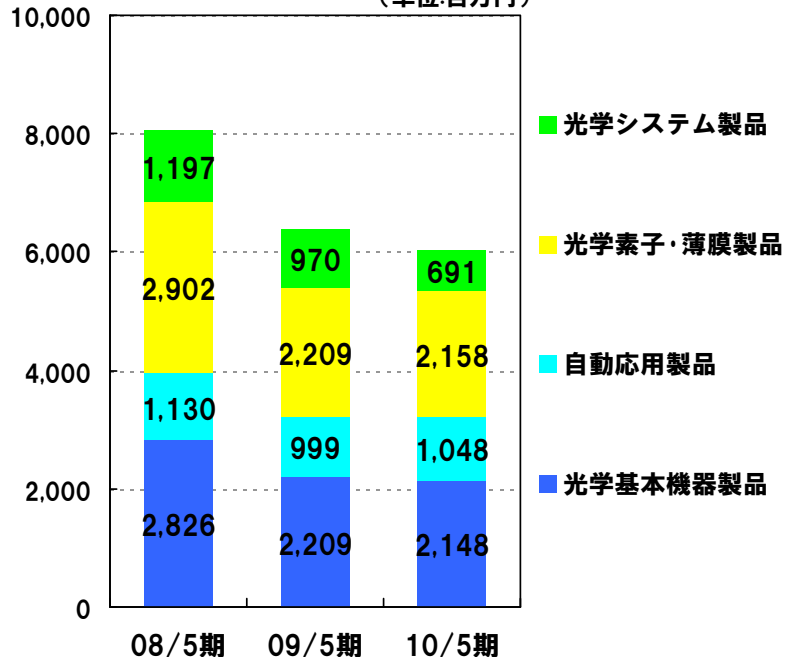


売上高

(単位:百万円)

製品区分	08/5期	09/5期	10/5期	前期比
要素部品事業	6,858	5,419	5,355	-1.2%
光学基本機器製品	2,826	2,209	2,148	-2.8%
自動応用製品	1,130	999	1,048	4.9%
光学素子・薄膜製品	2,902	2,209	2,158	-2.3%
システム製品事業	1,197	970	691	-28.7%
光学システム製品	1,197	970	691	-28.7%
合計	8,055	6,389	6,046	-5.4%

(単位:百万円)



営業損益

(単位:百万円)

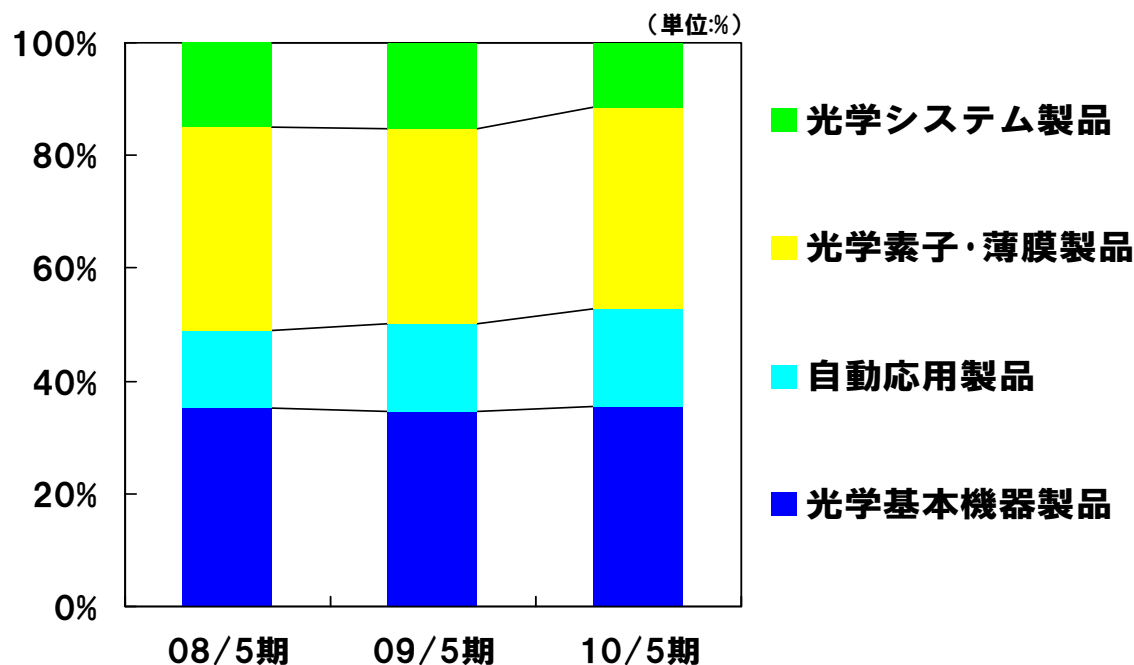
製品区分	08/5期	09/5期	10/5期	前期比
要素部品事業	1,684	781	751	-3.9%
システム製品事業	69	-77	-105	-
消去	(-547)	(-502)	(-445)	
合計	1,205	200	200	-0.2%

セグメント別売上高構成比推移（連結）



（単位:百万円）

製品区分	2008/5期		2009/5期		2010/5期	
	通期	構成比	通期	構成比	通期	構成比
光学基本機器製品	2,826	35.1%	2,209	34.6%	2,148	35.5%
自動応用製品	1,130	14.0%	999	15.6%	1,048	17.4%
光学素子・薄膜製品	2,902	36.0%	2,209	34.6%	2,158	35.7%
光学システム製品	1,197	14.9%	970	15.2%	691	11.4%
合計	8,055	100.0%	6,389	100.0%	6,046	100.0%



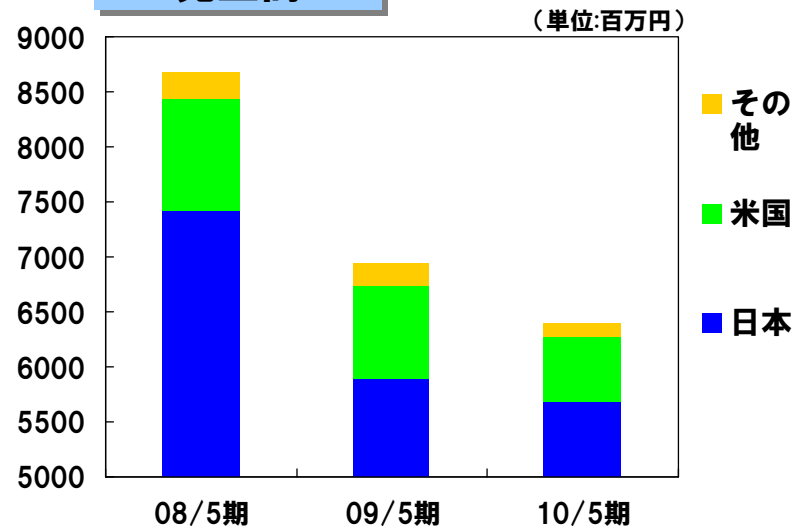
所在地別売上高・営業利益推移（連結）



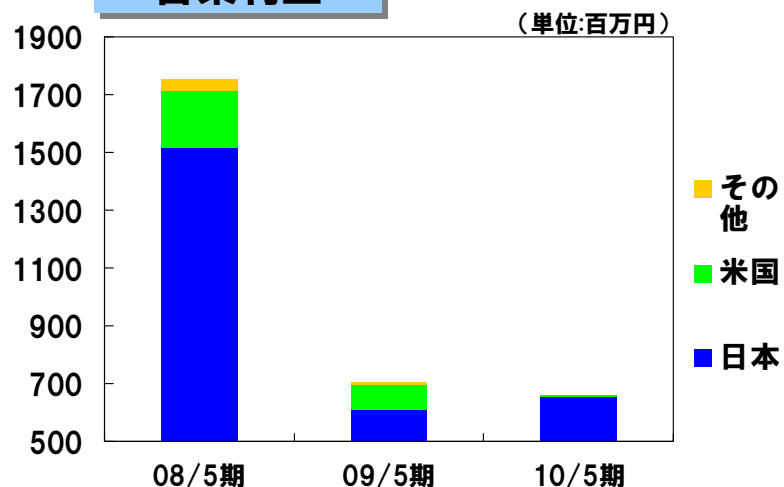
（単位:百万円）

		日本	米国	その他	消去	計
2008/5期	売上高	7,421	1,014	243	-623	8,055
	営業利益	1,514	202	36	-547	1,205
2009/5期	売上高	5,892	842	205	-551	6,389
	営業利益	607	90	5	-502	200
2010/5期	売上高	5,677	600	117	-349	6,046
	営業利益	653	5	-14	-445	200

売上高



営業利益



2010年5月期 売上原価の状況（連結）



（単位:百万円）

	2009/5期		2010/5期		
	通期	構成比	通期	構成比	前期比
売上高	6,389	100.0%	6,046	100.0%	-5.4%
材料仕入	1,935	30.3%	1,688	27.9%	-12.8%
人件費	1,030	16.1%	1,049	17.4%	1.8%
外注加工費	190	3.0%	198	3.3%	4.2%
減価償却費	270	4.2%	271	4.5%	0.2%
在庫増減	-208	-3.3%	-310	-5.1%	-
その他	226	3.5%	243	4.0%	7.6%
売上原価	3,862	60.4%	3,762	62.2%	-2.6%
売上総利益	2,527	39.6%	2,284	37.8%	-9.6%

◎2007/5期からの積極的な設備投資による高水準の減価償却費。

◎売上高減少に伴い材料仕入抑制、在庫削減。

2010年5月期 販売管理費の状況 (連結)



(単位:百万円)

	2009/5期		2010/5期		
	通期	構成比	通期	構成比	前期比
売上高	6,389	100.0%	6,046	100.0%	-5.4%
荷造運送費	99	1.6%	87	1.5%	-11.3%
広告宣伝費	87	1.4%	57	1.0%	-33.9%
人件費	1,237	19.4%	1,147	19.0%	-7.3%
減価償却費	120	1.9%	100	1.7%	-16.2%
賃借料	67	1.1%	64	1.1%	-4.9%
その他	715	11.2%	625	10.3%	-12.5%
販売管理費	2,326	36.4%	2,083	34.5%	-10.4%

◎売上高減少に伴い、広告宣伝費・人件費等あらゆる経費を見直し。

バランスシート概要



(単位:百万円)

	2008/5期	2009/5期	2010/5期	増減 (対前期末比)	備考
現金・預金	1,453	1,520	2,297	777	売上回復に伴う売掛金回収
受取手形・売掛金	2,546	1,588	1,948	359	
棚卸資産	1,879	1,671	1,361	-310	在庫削減
その他流動資産	555	602	492	-109	
有形・無形固定資産	3,968	3,931	3,550	-380	減価償却費、減損損失
投資等	3,081	3,225	3,169	-55	
資産合計	13,484	12,540	12,820	280	
支払手形・買掛金	1,002	439	819	379	仕入増加による債務増加
短期借入金	228	259	179	-80	
その他流動負債	589	308	430	122	未払法人税
長期借入金	180	168	97	-70	
その他固定負債	362	523	545	22	
純資産合計	11,120	10,841	10,748	-93	配当金支払
負債・純資産合計	13,484	12,540	12,820	280	

キャッシュフロー概要



(単位:百万円)

	2008/5期	2009/5期	2010/5期	備考
営業活動	746	897	1,149	減価償却費及び減損損失 棚卸資産減少、仕入債務増加
投資活動	-556	-290	-37	
フリーキャッシュフロー	189	606	1,111	
財務活動	-721	-338	-374	配当金支払、長期借入金返済
現金及び 現金同等物の残高	1,024	1,287	2,000	

2. 2011年5月期通期計画（連結）

（単位:百万円）

	2010/5期 実績	2011/5期			通期増減（対前期比）	
		上期予算	下期予算	通期予算	額	率
売上高	6,046	3,080	3,520	6,600	553	9.2%
営業利益	200	130	235	365	164	82.3%
営業利益率	3.3%	4.2%	6.7%	5.5%	—	—
経常利益	373	185	315	500	126	33.8%
当期純利益	173	95	175	270	96	55.6%
1株当り純利益(円)	23円39銭	12円75銭	23円50銭	36円25銭	—	—

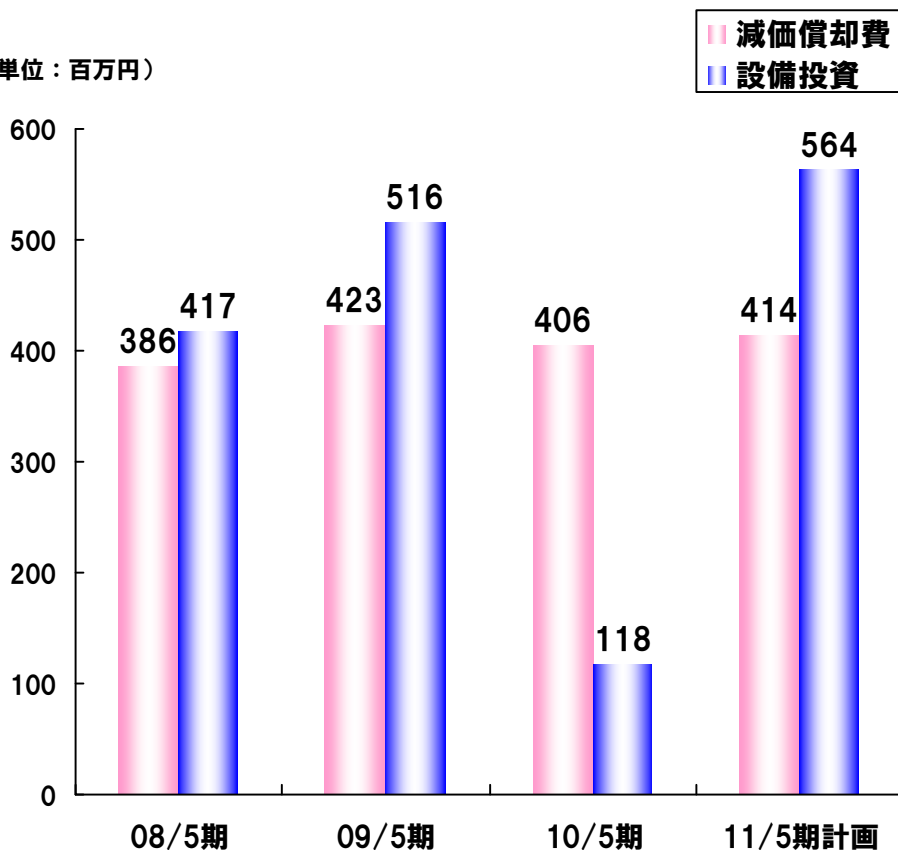
（本予想は、為替レート1米ドル=90円、1人民元=13円を前提としております。）

◎景気の先行きについて不透明な状況であり、下期売上高については慎重な見通し。
業務の見直し、諸経費削減を継続。

設備投資・減価償却費推移（連結）

設備投資・減価償却費

（単位：百万円）



補足説明

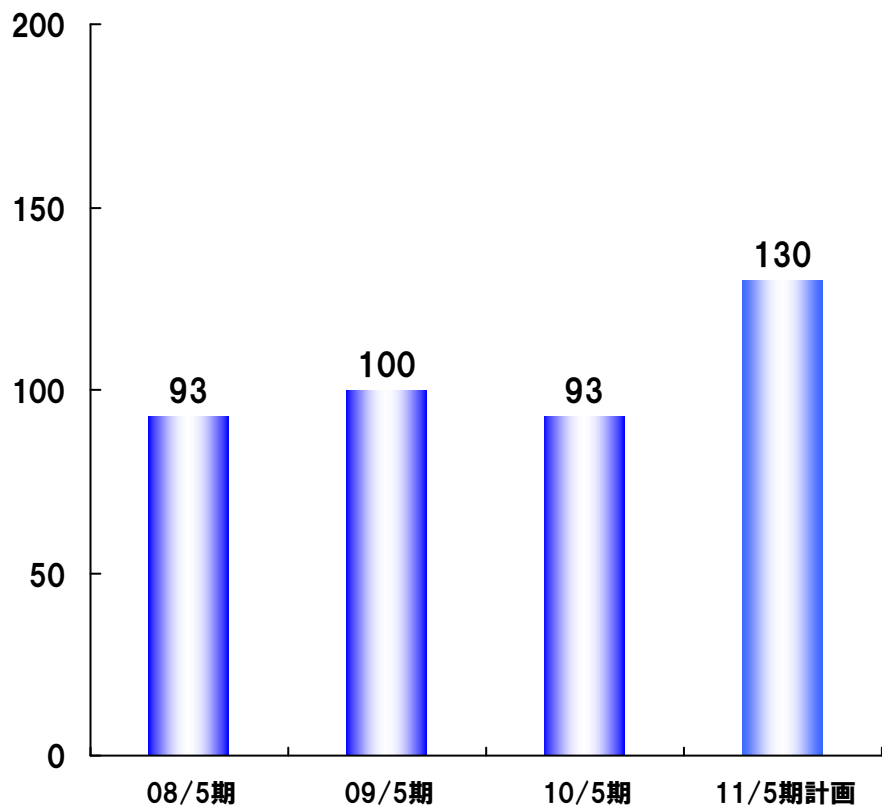
◎主要設備投資

- 08/5期
 - ・ 本社工場E棟用地整備 0.5億円
 - ・ 大型真空蒸着装置 0.7億円
 - ・ 能登工場機械設備 0.4億円
- 09/5期
 - ・ 新鋭真空蒸着装置等 1.3億円
 - ・ 真空蒸着装置更新 0.7億円
- 10/5期
 - ・ 真空蒸着装置更新 0.3億円
 - ・ 情報システム投資 0.2億円
- 11/5期
 - ・ 光学素子製品高度化投資 2.0億円
 - ・ オプトシグマ新社屋移転改修工事 2.5億円
 - ・ 情報システム投資 0.3億円

研究開発費推移（連結）

研究開発費

（単位：百万円）



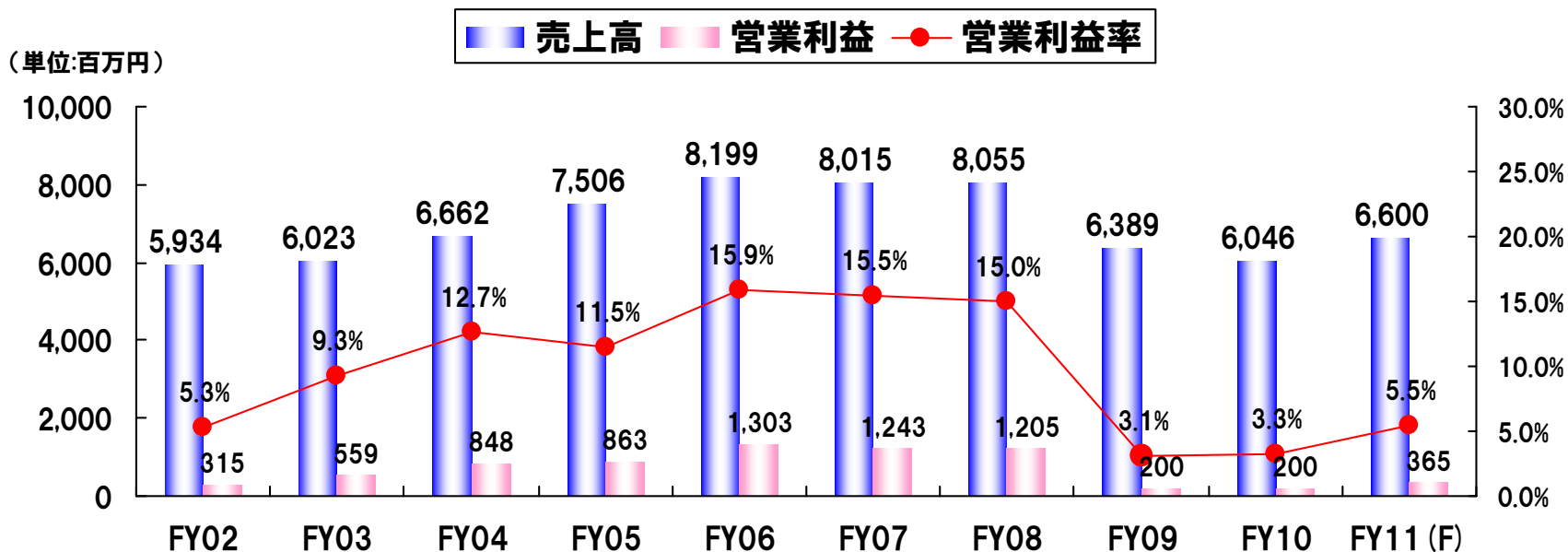
補足説明

（単位：百万円）

	自社	産学官連携
08/5期	89	4
09/5期	65	35
10/5期	57	36
11/5期	99	31
	人件費	人件費込 売上高比率
08/5期	97	2.4%
09/5期	92	3.0%
10/5期	97	3.1%
11/5期	96	3.4%

（注）研究開発費には、人件費を含んでおりません。

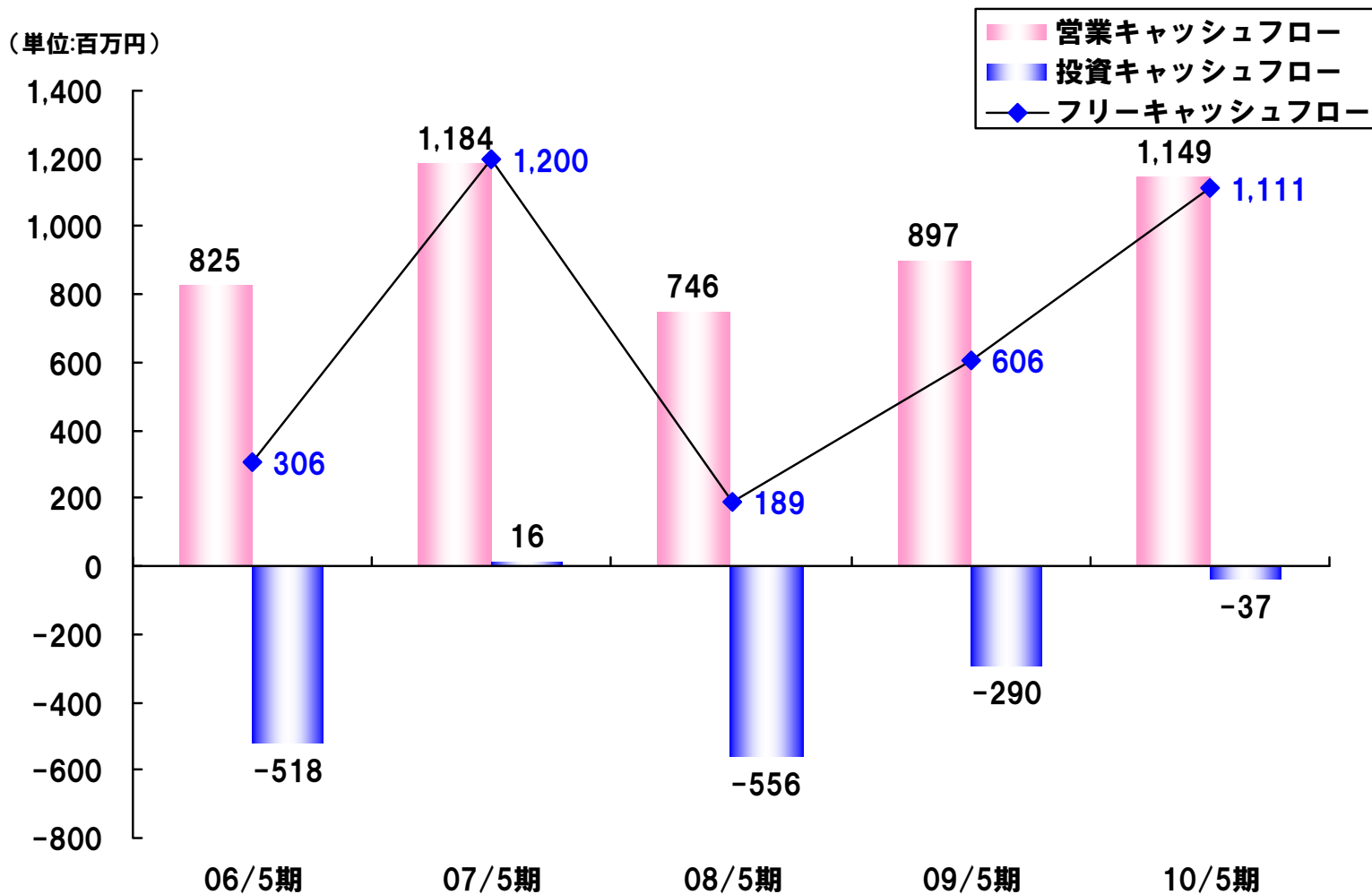
売上高・営業利益・営業利益率推移



* 強固な財務体質を堅持

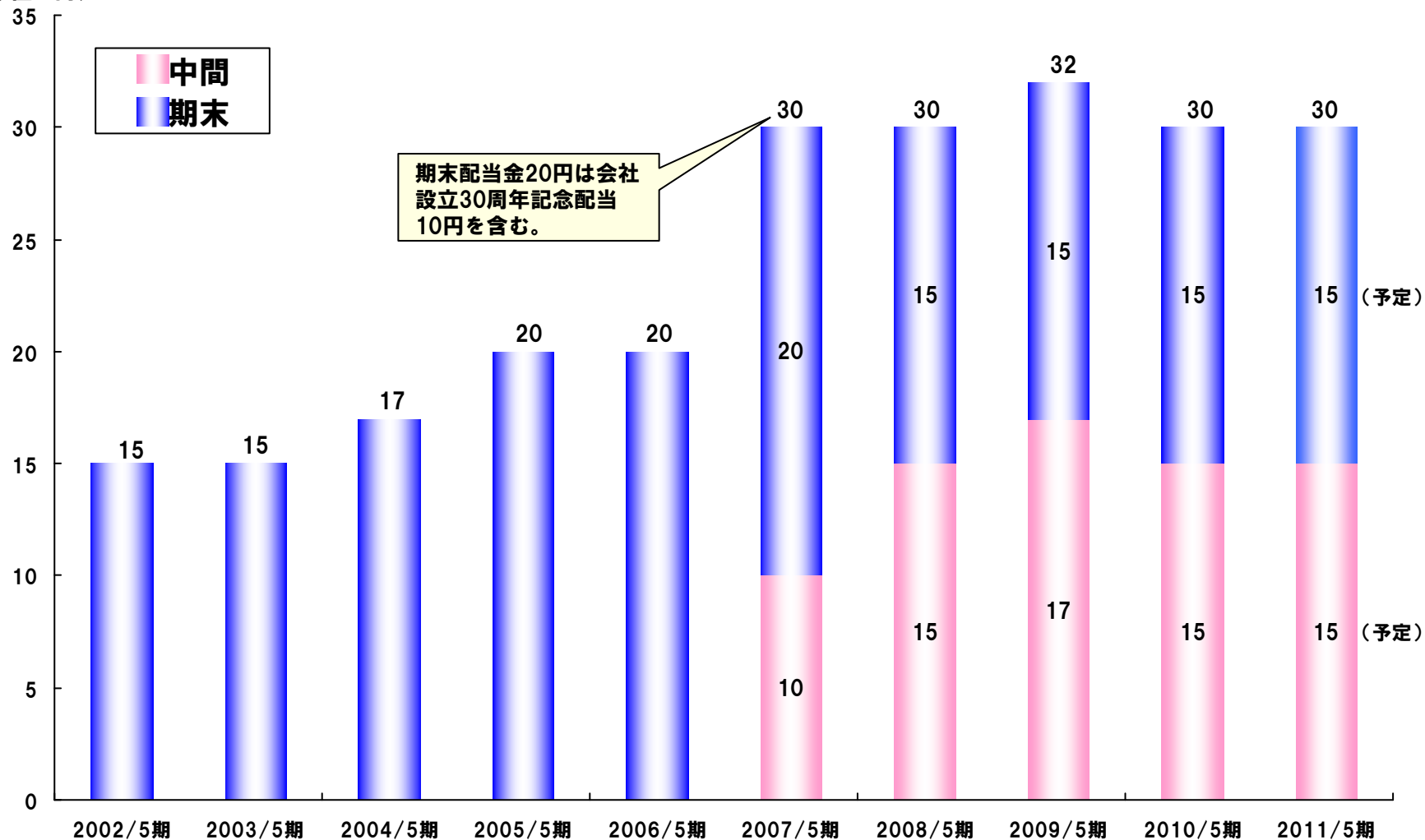
- ① 自己資本比率 FY02:62.1% → FY10:83.6%
- ② 利益剰余金 FY02:3,018百万円 → FY10:5,377百万円
- ③ 純有利子負債 FY02:757百万円 → FY10:▲2,020百万円

キャッシュフロー推移



継続的・安定的な配当の実行

(単位：円)



**1. 2010年5月期決算 & 2011年5月予算
取締役経営企画室長 田坂 隆昌**

**2. 2011年5月期施策
代表取締役社長 森 吟二**

2010/5期シグマ光機通信簿

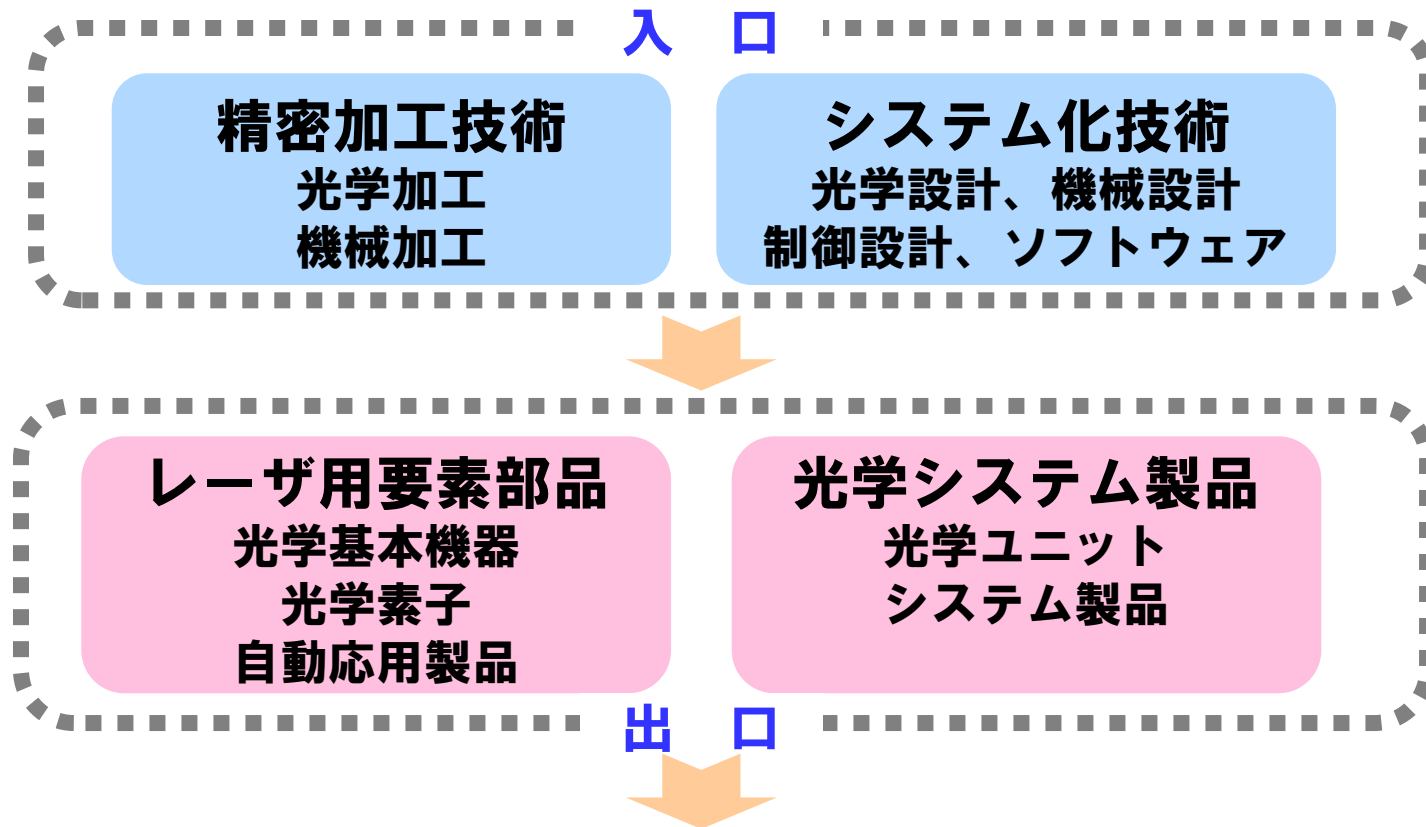


◆売上（2009/5期比） & 利益

上期：売上	29.0%減		
営業利益	赤字	経常利益	赤字
下期：売上	26.4%増		
営業利益	黒字	経常利益	黒字
通期：売上	5.4%減		
営業利益	黒字	経常利益	黒字

R & Dマーケット（官公庁、民間）でサバイバル
開発投資、人財投資、設備投資効果は未だ限定的
国内マーケットに主軸、海外マーケットにも積極的

光ソリューション カンパニー



マーケット ～光産業のレーザー周辺応用分野～

研究開発分野：民間・官公庁研究所、大学
産業機器分野：生産ライン、光検査装置用

営業手法

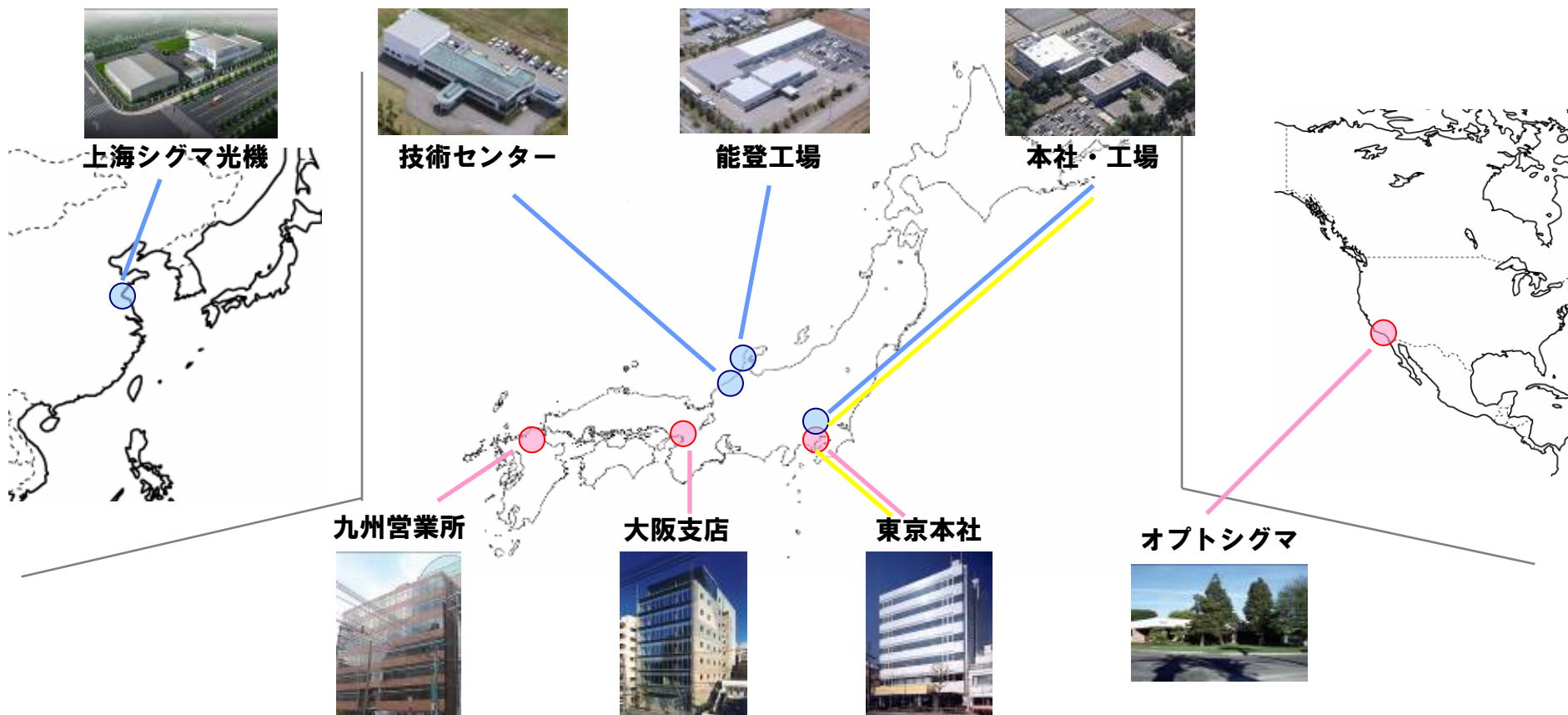
カタログ営業
提案対面営業

生産・開発・営業拠点



<生産> 国内3工場 海外1工場

<開発> 国内2拠点



<営業> 国内3拠点 海外1拠点

◆アジアマーケット注力（代理店網拡大）

中国　：深セン、香港、上海、北京等10社

インド：ムンバイ

（台湾、韓国、シンガポール、ベトナム、タイは既設）

＊代理店技術指導、同行営業、マーケティング

◆Native Speaker人財補充、教育推進

英語、中国語、ベトナム語、タイ語、仏語

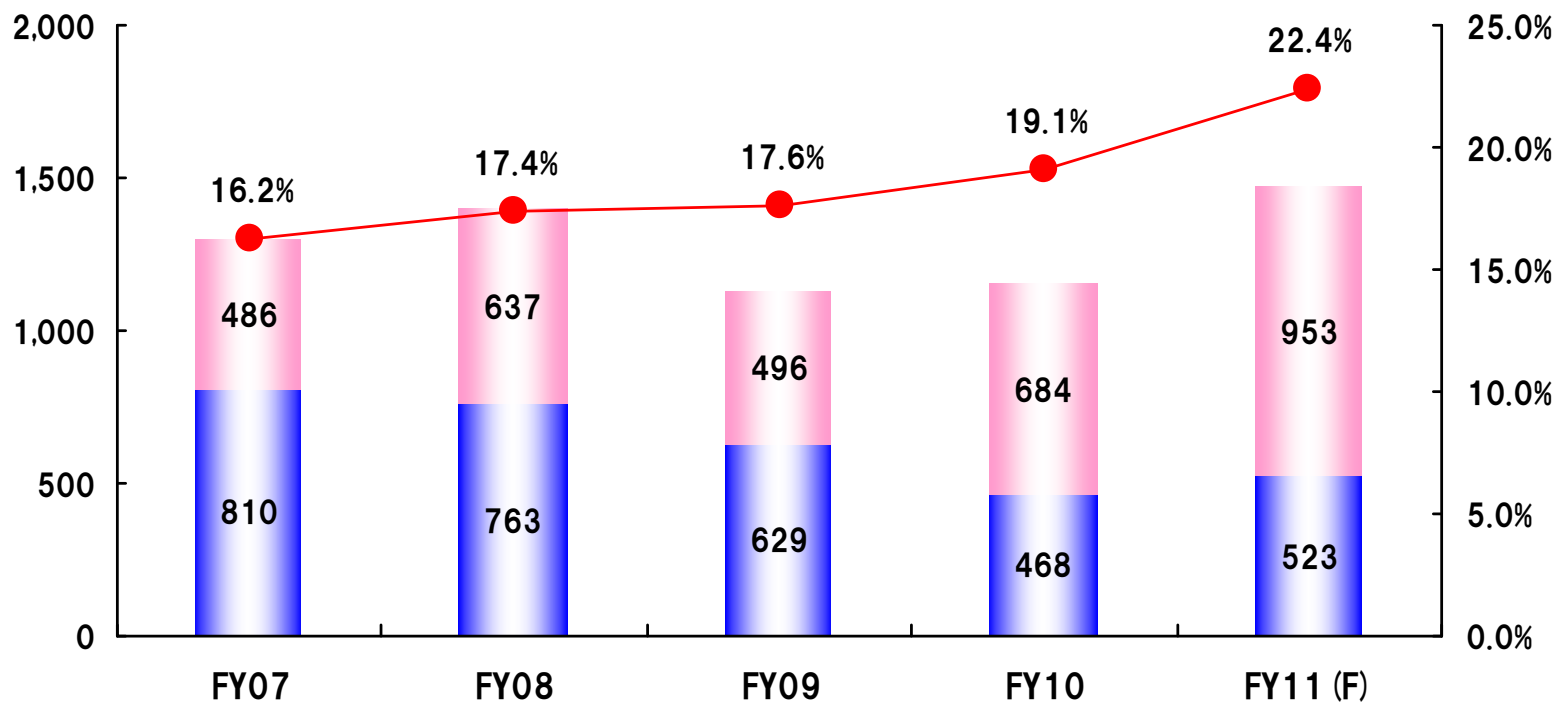
◆営業ツール整備、拡充

カタログ（日、英、中）、WEB、展示会（国内外）

海外売上高推移

(単位:百万円)

■ 北米 ■ その他の地域 ● 海外売上高比率



(単位:百万円)

海外売上高	1,296	1,400	1,125	1,153	1,476
全社売上高	8,015	8,055	6,389	6,046	6,600

世界へのプレゼンスーブランド強化

◆フォトニクスウエスト（サンフランシスコ 2010/1）



Sigma Koki

米国4強
VS.
日本



Newport



Thorlabs

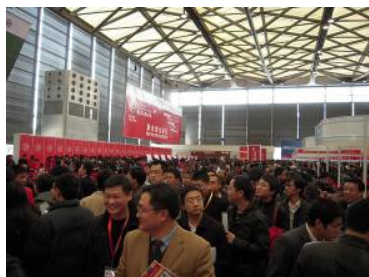


Edmund Optics



CVI Melles Griot

◆レーザ・ワールド・フォトニクス チャイナ（上海 2010/3）



<付加価値商品>

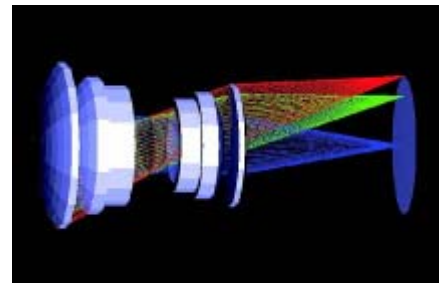
- 光学技術の中核となる部品、各種ユニットのブラッシュアップと開発
- 光学研磨技術、光学薄膜技術とレンズユニット（設計、調整、評価）



平面研磨機



真空蒸着装置



光学設計



DUV対応対物レンズ

《上海シグマ光機》

- ・ 光学機器工場は中国マーケット製品に特化
- ・ 光学素子工場はシグマ光機、オプトシグマ向け
及び中国内日系企業向け製品を推進

《オプトシグマコーポレーション》

- ・ 拡大発展投資 2.5～3億円
- ・ 2010年11月に移転予定、約1.7倍のスペースに
(オフィス 1,700m²)
- ・ 光学コーティング設備 10基可

オプトシグマコーポレーション



C A Santa Ana市



オフィス：1700㎡



在庫室：工事中



クリーンエリア：工事中

- ◇ 4 案件継続中－経産省予算 6.55億円
- ◇ 売上・利益の下支え
- ◇ 人財養成、人脈作りに有効
- ◇ 2 案件事業化へ

産学官共同プロジェクトによる技術、製品開発

継続案件－1

名称	近接場光応用エッチング技術開発	近接場光堆積技術開発
開発予算	30,000万円／3年	30,000万円／3年
産 (民間企業) 学 (大学、研究所等) 官 (行政、公共機関)	シグマ光機	シグマ光機
	東京大学(大津研) 徳島大学	東京大学(大津研) 徳島大学
	経済産業省・NEDO (新エネルギー・産業技術総合開発機構)	経済産業省・NEDO (新エネルギー・産業技術総合開発機構)
中核技術	近接場光応用技術	近接場光相互作用 光学素子・半導体表面の超平坦化
応用製品	レーザ用ハイパワーオプティクス 高効率太陽電池パネル、LED	LED、太陽電池、 パワー半導体

産学官共同プロジェクトによる技術、製品開発

継続案件－2

名称	レーザーアニール装置開発	カラーマーキング技術開発
開発予算	4,000万円／3年	1,500万円／3年
産 (民間企業) 学 (大学、研究所等) 官 (行政、公共機関)	シグマ光機 他社	シグマ光機 TAMA-TLO
	東京理科大学 産業技術総合研究所 理化学研究所	埼玉大学
	経済産業省 埼玉県中小企業振興公社 埼玉オプトビレッジPJ	経済産業省・NEDO
中核技術	ハイブリッド半導体の 局所アニール技術開発	レーザー加工・光制御技術の 確立および製品化
応用製品	LED、太陽電池 パワー半導体	レーザー加工機

事業化案件

名称	超音波アクチュエーター	超高性能レーザ測長機
開発予算	(8,000万円/3年)	(3,800万円/3年)
産 (民間企業)	シグマ光機 他1社	シグマ光機 他2社
学 (大学、研究所等)	東京工業大学(中村研) 石川県工業試験場	金沢大学 石川県工業試験場
官 (行政、公共機関)	経済産業省 中部経済産業局	石川県 (石川県豊かさ創造事業)
中核技術	超微振動制御技術	干渉計測技術
応用製品	高精度アクチュエータ 高精度位置決め装置	レーザ測長機

将来の見通しに関する注意事項

本説明会にて提供させていただいた情報および本資料内に記載されている当社グループに関する業績予想、方針、経営戦略、目標等に関しては、現時点で入手可能な情報に基づき作成しております。

よって、今後様々な要因により将来の見通しに関する記載事項や予想数値等が変化することが考えられます。すなわちこれら記載事項や予想数値等はその性質上、将来そのとおりに実現するという保証はいたしかねますのでご留意ください。